

## 第 33 回（平成 28 年度第 1 回）米子市男女共同参画推進審議会議事録

開催日時 平成 28 年 8 月 2 日（火） 午前 10 時から 11 時 40 分  
開催場所 米子市役所本庁舎 3 階 第 2 応接室  
出席委員 9 人  
安東秀樹委員、大國真里子委員、片岡佳美委員、片山彦志委員、  
神坂安喜代委員、武永健一委員、谷本弘子委員、中井大造委員、  
新田ひとみ委員  
欠席委員 3 人  
杵築俊朗委員、山田七子委員、山根誠子委員  
事務局 長井市民人権部長、的早男女共同参画推進課長、能登主幹、矢倉主幹

日 程 1 開会  
2 部長あいさつ  
3 会長あいさつ  
4 議事  
（1）平成 27 年度米子市男女共同参画推進計画施策の実施状況について  
（2）米子市男女共同参画に関する市民意識調査の実施について  
（3）その他  
5 その他  
6 閉会

開 会 （午前 10 時）

的早課長 皆様こんにちは。本日は、お忙しいところご出席いただき、ありがとうございます。ただ今から、第 33 回（平成 28 年度第 1 回）米子市男女共同参画推進審議会を開催いたします。私は、米子市男女共同参画推進課の的早と申します。よろしく願いいたします。

開会に先立ちまして本日の出席状況ですが、米子市男女共同参画推進条例の規定により、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができないこととなっておりますが、本日は委員定数 12 名のうち、9 名の方がご出席ですので、ご報告させていただきます。欠席は杵築委員、山田委員、山根委員です。

続きまして、今年度 2 名の委員の交代がありました。米子市小中 P T A 連合会副会長の山本光陽委員の代わりに新しく副会長の大國真里子委員に、そして鳥取県男女共同参画センターよりん彩の越智浩明委員に代わり、今年度 4 月に所長に着任された片山彦志委員に、それぞれお願いすることになりました。

それでは、まず最初に市民人権部長 長井仁志がひと言ごあいさつを申し上げます。

長井部長 （あいさつ）

的早課長 続きまして、会長の片岡佳美委員にごあいさつをお願いします。

片岡会長 (あいさつ)

能登主幹 (配布資料確認)

片岡会長 これより議事に入ります。まずはじめに、議事(1)の平成27年度米子市男女共同参画推進計画施策の実施状況についてですが、事務局から説明をお願いします。

能登主幹 (米子市男女共同参画推進計画施策の実施状況一覧に基づいて説明)

片岡会長 ただ今の事務局からの説明につきまして、何かご質問等はございますか。

武永委員 3点ほど質問させていただきます。実施状況一覧の4ページで成人式の実行委員に女性からの応募がなかったということについて、何か事情がわかりましたら教えてください。それから男性の育児休業についてですが、昨年度配偶者が出産した職員11名中3名が育児休暇を取得されたということですが、取得日数などがわかりましたら教えてください。それと参考指標一覧について、子宮頸がん予防ワクチンの接種率で27年度は0.37%となっており、29年度の目標は85.0%となっています。この目標設定の背景を教えてください。

片岡会長 それでは1つずつ見ていこうと思います。まず成人式の実行委員に女性からの応募がなかったことについて、情報をお持ちでしたら教えてください。

能登主幹 実行委員を募集する際には市の広報紙、ホームページ、チラシなどで募集をしていますが、それとは別に鳥取大学医学部、米子高専、情報ビジネス専門学校などの学生さんに対して個別にお願いをしています。例年は男女が同数とかそれに近い人数が出てもらっていますが、27年度についてはどうしても出ていただけなかったというのが実情のようです。

大國委員 私は職場でこのチラシを置く立場にあるんですが、チラシの内容に違和感があり、当日は女性は振袖で出てくるのに、事務局側として働くような実行委員はやりにくいだろうと思います。

片岡会長 実行委員は当日どのようなことをするのでしょうか。

矢倉主幹 当日は司会など振袖を着ていてもできることをしてもらっていますので、そこは問題はないと思います。

大國委員 当日の仕事内容を周知する必要があると思います。

新田委員 募集の呼びかけを今後具体的にどうするのが課題になるし、チラシ作りも考えていかないといけないと思います。

片岡委員 もし可能であれば、そのチラシを見せていただける機会があればありがたいです。

それでは次の質問で19ページの男性の育児休業についてでしたが、私のほうからも確認させていただきますが、計算方法が変わったということについて、米子市では育児休業の取得は3歳未満の子どもを持つ親が対象となりますか。

能登主幹 3歳未満の子どもを持つ親が対象となります。

片岡会長 それならばなぜ27年度はその年度中に配偶者が出産した職員に限って数字を出されているのか、その理由がわからないので職員課の方に確認していただきたいと思います。

- 新田委員 3歳未満の子どもを持つ親が対象となるならば、25、26年度と比較できる数字を出していただきたいと思います。
- 能登主幹 26年度以前と比較できる数字としては、27年度は4.5%だということです。
- 中井委員 子どもが1歳を過ぎてから育児休暇を取得する男性は少ないと考えられていることなのかもしれませんね。
- 大國委員 休業する日数が問題だと思いますが、この場合はどのぐらいの日数を取っておられるのでしょうか。
- 能登主幹 この3名については、平均取得日数が30日だということです。
- 中井委員 育児休業が取りにくい環境になっていないのか、もし仕事を休んだら他の職員が代わりに仕事を引き受けるという体制にはなっているのですね。
- 能登主幹 確かにそういう体制にはなっていますが、現実的には自分が休んだら困っている職員もいますので、そういう意味で休みにくいということも考えられます。
- 片岡委員 介護休業についても確認させていただけたらと思います。
- それと武永委員さんの質問のもう1点は参考指標一覧の中の子宮頸がん予防ワクチンの接種率についてですが、これはいろいろな事情がありますので谷本副会長さんの方に情報をお聞きしたいと思います。これは任意で受けるという形になっているのですね。
- 谷本副会長 任意ではないのですが、勧奨しないということになっています。
- 片岡会長 目標はもともと決まっていたものですね。
- 能登主幹 この目標は25年にこの計画を作った時点での目標で、その当時はどちらかというと積極的に接種しようという動きだったように思います。したがって、この目標は25年時点のもので、年度ごとに変えているというものではありません。
- 新田委員 これを見直しして参考指標一覧から削除することはできますか。
- 能登主幹 これは計画を改定する時に見直して、必要ならば削除するという形になります。
- 片岡会長 何か注釈をつけるなどで対応すればいいのではないかと思います。状況が変わるので臨機応変な対応は必要になります。
- 片山委員 それに関連して、参考指標一覧の男性の育児休業取得率の27年度の27.3%という数字は計画策定時の数字と計算方法が異なっていますね。
- 能登主幹 実施状況一覧からそのまま転記してしまいましたので、ご指摘のとおり計算方法が違います。策定時の数字とあわせるならば27年度は4.5%となります。
- 安東委員 16ページの19番の生涯学習課の事業で、評価がBとなっていますが、26年度はAでした。内容を比べてみると講座の数が増えていますので、評価はAでもいいのではないかと思います。
- 能登主幹 それについては生涯学習課と協議する中で、もっと充実させたいということでBにしたいということでした。

- 谷本副会長 同じBであっても課題のようなことが書いてあるところとないところがあって違いがわかりにくいのですが、例えば2ページの2番の職員課の事業で、研修の受講者数が多いのになぜBとなっているのかわかりません。
- 片岡会長  
能登主幹 これも担当者の主観が入っての評価となっているのでしょうか。  
担当者の主観で評価をしてしまうのは仕方がないと思いますが、例えば今指摘のあった職員課の事業については、26年度は内容は異なりますが621名の職員が受講していますので数としては減少しているという関係もあるのかと思われます。
- 新田委員 男女共同参画に関する講演会などいろいろな催しがある中で、参加者の男女比が書いてあるものとなないものがあります。男女それぞれ何人が参加したかということを示していただけたらと思います。女性対象か男性対象かということで講座をしておられるのかもしれませんが、男女ともに参加して意見交換できるものも考えていかなければいけないと思います。
- 新田委員 14ページの17番で鳥取県が主催した性に関する健康問題ワーキングに参加したということについて、米子市から何人参加したというのはわかりますか。
- 能登主幹  
矢倉主幹  
片岡会長 男女共同参画推進課からは1人です。  
あとは健康対策課など関係各課から参加しています。  
市の方でも同じようなワーキングを主催することができればいいと思います。
- 新田委員 参考指標一覧についてですが、その中で計画策定時と数字が変わらないものがあるのですが、毎年調査を行っているものではないということでしょうか。例えばかぶりあを知っている人の割合は24年度の数字しかないのですが、調査をしていないのですか。
- 能登主幹 かぶりあを知っている人の割合というのは米子市人権問題市民意識調査の結果ですので、これは5年ごとに行われているものなので、次回の調査は29年度に行われる予定です。
- 新田委員 かぶりあを知っている人の割合の目標は50%となっていますが、目標達成への検討などはされているのでしょうか。
- 能登主幹 かぶりあを知ってもらうということについては、当課としても啓発事業を行っている中で知ってもらうということもありますし、例えばイベントを行う際にもいろいろなアンケートを取っておりまして、3月に行ったかぶりあ祭ではかぶりあの利用の有無についてアンケートを取りまして、その結果利用したことがある人の割合は48%でした。その他には6月にシネマの集いという映画上映会を開催したんですが、その時にかぶりあが存在についてアンケートを取ったところ、かぶりあを知っているという人は78%でした。当課が主催したイベントに参加したからということも割り引いて考えなければいけないかもしれませんが、それにしても26.6%という数字よりは現在は高いのではないかと考えています。
- 新田委員 参考指標一覧の中で計画策定時より数字が下がっているもの、例えば男女が

平等に生活していく社会づくりが進んできていると思う割合など、について計画に対しての対策というものが大事なのではないかと思います。

谷本副会長 この参考指標一覧の中で一番古い、米子市男女共同参画に関する市民意識調査というのは、次はいつ実施するのですか。

能登主幹 今年度実施することとしています。

片岡会長 それは何年に一度というのは決まっているのですか。

能登主幹 特に決まってはいませんが、計画を改定する前に実施する予定にしています。

矢倉主幹 先程質問のありました介護休業についてですが、短期になりますますが1人につき5日間、2人では10日間で、介護休業を取得した職員は27年度は男性が16人、女性が9人でした。もう一つ、子どもの介護については27年度は195人の職員が取得しています。その中で男性は119人、女性は76人でした。

片岡会長 そういう数字が出ているということで、それについては実施状況の中に加えていただけたらと思います。

大國委員 認知症サポーターについてですが、認知症サポーター養成講座の受講者数が2,116人となっていて、私は以前、講座というか寸劇のようなものだったのですが、受講して、終わったら認知症サポーターですと言われたことがありましたが、この講座を1回受講すると認知症サポーターになるものでしょうか。

能登主幹 それについては長寿社会課に確認をします。

武永委員 参考指標一覧の中で、家の手伝いをしていますかという項目について、子どもの認識としては家の手伝いというのは手伝いの内容に個人差があるのではないかと思います。

片岡会長 これは米子市が独自に学力・学習状況調査に加えたものでしょうか。

能登主幹 全国の調査の中の米子市分ということで、独自のものではありません。

片岡会長 それについて25年度の数字があがっていますが、その上の将来の夢や目標を持っていますかという項目は27年度の数字があります。家の手伝いをしていますかという設問は外されたということですか。

能登主幹 調査の内容も毎年見直されていて、家の手伝いをしていますかという設問は26年度以降なくなったということです。

片山委員 たぶんこれは計画の冊子の中の11ページにある重点目標2の基本施策4の本文の中に出てきますが、『小・中学校において様々な学習の中で家庭や家事のことについて勉強します、実際に自分が家庭の中で何らかの家事を担うことにより、家族の一員であることの自覚を持ち、』という一文がありますが、この部分の指標として取り上げられたのが、家の手伝いをという項目だったと思います。調査がなくなったということであれば、補足していただければ、特に審議会で何か決めるということではなく、事務局で参考指標として手元に置いていただけて十分ではないかと思います。

片岡会長 全国学力・学習状況調査は男女別の集計がありますか。

能登主幹 いろいろな形で集計をしていると思います。

片岡会長 また全体の総括の時に参考にさせていただければと思います。将来の夢や目

標を持っていますかというのは小学生、中学生全体では高い割合になっていますが、男女でも変わらずそうなのかというところもわかればいいと思います。

矢倉主幹 認知症サポーターについてですが、やはり講習を1回でも受けた人がサポーターということで、できるだけたくさんの人に認知症のことを理解していただき、地域で見守っていただくという趣旨だということです。特に専門的な資格があるわけではありません。

神坂委員 参考指標の一覧についてですが、項目によって年度で差がありよく理解できないので、標記の仕方を年度ごとにしてみてはいかがでしょうか。

片岡会長 目標自体が年度にばらつきがあるので難しいですね。最終年度の時にはもっとわかりやすくする必要もあるかもしれません。

片岡会長 その他はよろしいでしょうか。それでは次の議題に移ります。議事(2)米子市男女共同参画に関する市民意識調査の実施についてですが、事務局から説明をお願いします。

能登主幹 (資料②について説明)

片岡会長 前は平成20年度に実施されたんですが、基本的には前回調査との比較を行うということで、それに加えて20年度にはあまり話題ではなかったワーク・ライフ・バランスなど新しい項目も入ってくるということです。現在事務局と相談しながら調査票を作成しているところで、調査票が完成しましたら委員の皆様にも報告させていただきます。集計結果についても委員の皆様のご意見をお聞きしたいと思います。そういうことで調査票の作成については私と事務局で進めさせていただくことをご了承いただきたいと思います。そしてスケジュールに基づいて10月に入力を完了し、11月には単純な集計結果をまずは出させていただいて、それを皆様にお示しできるように努力いたします。ということで、このスケジュールで実施させていただくよう、よろしくをお願いします。

片岡会長 次に議事(3)その他について、事務局からお願いします。

能登主幹 (資料③、④について説明)

片岡会長 議事の方は以上ですが、その他報告事項などありましたらお願いします。

矢倉主幹 (事務連絡)

片岡委員 その他委員の皆様から連絡事項などありましたらお願いします。

安東委員 ハローワークの中にマザーズコーナーがありまして、マザーズコーナーという名称ですが男性女性は関係ありません。優先的に子育て中の方に登録していただき仕事探しのお手伝いをさせていただいておりますが、実は保育士を常駐させております。そのことをご存じない方が多いと思います。ただし常駐と言っても毎日ではないので、事前に問合せをしていただいた上でお越しいただくとお子様のことをご心配いただくことなく、仕事探しをしていただけます。キッズコーナーや授乳室も設けておりますし、落ち着いて仕事の相談などをしていただけるようになっていきますので、ご利用いただきたいと思います。貴重な時間をいただきPRさせていただきました。

谷本副会長 保育士の方は週に何日おられますか。

安東委員 多い時は週に4日です。日程表も作っておりますので一度来ていただければわかりますが、来ていただかなければわからないということもあって、事前に電話をしていただくようお願いしています。

片岡会長の早課長 それでは他にないようでしたら事務局の方にお返しします。

本日は長時間にわたりご審議をいただきまして、ありがとうございました。以上で、米子市男女共同参画推進審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉 会 (午前 11 時 40 分)